

施政方針

6月定例議会が、令和3年6月7日から25日まで開かれ、馬場市長が市政運営に対する所信を述べました。今号でその概要をお知らせします。



主な取り組み ~1つの盾と3つの矢~

堅固な盾 徹底したコロナ対策の実施

1の矢 市民の皆さまの声・想いに寄り添う暮らしづくり

2の矢 稼ぐチカラを引き出す経済・産業政策の実現

3の矢 市民と経営者双方の目線による行財政経営

日本中を見渡しても、どこにも負けないポテンシャルがあります。その魅力を最大限に発揮するには、天草の知恵と、チカラと、ヒトをつなぐことが、今最も重要であると考えています。

私は、「つながらるチカラでまちづくり」を施政のテーマとし、政策の方針に、1つの盾「徹底したコロナ対策の実施」と、3つの矢「市民の皆さまの声・想いに寄り添う暮らしづくり」、「稼ぐチカラを引き出す経済・産業政策の実現」、「市民と経営者双方の目線による行財政経営」を掲げ、施策を展開してまいります。

また、「歩みを止めない」をスローガンとし、中村五木前市長のすばらしい取り組みを引き継ぎ、「第2次天草市総合計画」に掲げられた施策や事業につきましても、引き続き推進してまいります。

市民の皆さまがふるさと天草に自信と誇りを持ち、誰もがいつまでも生きがいを持って、幸せに暮らせる「まち」にしたい。そして、子どもたちが残れる、また帰ってこられる「ふるさと」にしたい。そのために、市民の皆さんと手を取り合い、力を合わせて頑張ってまいりますので、ご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

中村五木前市長の急逝を受けた先の市長選挙におきまして、市民の皆さまのご信任をいただき、市政の舵取りという重責を担わせていただくこととなりました。

天草には、美しい自然、豊かな食、薫り高い文化、培われた産業の歴史に、人情味あふれる地域の人々など、

歩みを止めない
つながらるチカラで
まちづくり

主な内容

- 2 令和3年度施政方針
- 8 いきいき健康
- 11 暮らしの情報
- 27 市民のひろば
- 28 キラリ天草人
- 29 天草文化財探訪／天草見どころ図鑑
- 30 未来のスター／和んチーム
- 31 ハッピーバースデー／天草で働くっていいね
- 32 宝島のわだい
- 34 お出かけ情報／7月の潮汐
- 35 休日在宅病・医院
水道修繕当番店／献血日程
- 36 Instagramフォトコンテスト



LINE



Facebook



Instagram

人のうごき 5月末日現在

5月中の異動		※()内は前月比	
人口	77,340 (76減)	出生	29人
男	36,369 (23減)	死亡	112人
女	40,971 (53減)	転入	88人
世帯数	36,690 (14減)	転出	81人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所 ☎23-1111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111 御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111 栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111 五 和☎32-1111・天 草☎42-1111 河 浦☎76-1111



徹底したコロナ対策の実施

▼天草保健所や天草都市医師会、各医療機関と連携し、地域の医療体制を確保

▼国や県の各種支援策を迅速に取り入れながら、本市独自の対策を加え、医療機関でのワクチン接種や、福祉施設などの安定的な事業継続を支援



▼感染者の発生状況や感染した場合の相談窓口、各種支援策等の情報をホームページや防災行政無線、みつばちラジオなど、本市独自の情報媒体を駆使し、積極的に情報発信



▼事業継続の支援として、「再開支援一時金」、「飲食店向けのPCR検査受検促進および休業補償損害保険の加入支援」の活用を促進

▼「まん延防止等重点措置」に伴う時短要請などの影響を受けた事業者へ市独自の支援策を実施

▼雇用維持の支援として、引き続き雇用調整助成金などの活用を促進

▼コロナ終息後を見据えて企業力を高めるための教育訓練・研修支援制度を創設し、従業員のモチベーションやスキル向上を目指した教育に取り組む企業を支援



市民の皆さまの声・想いに寄り添う暮らしづくり

【医療・福祉】

▼関係機関の協力を得て、ヘリコプターによる夜間の救急搬送体制の確立に向けた取り組みを推進



県消防防災ヘリ「ひばり」

▼企業やボランティア団体などと連携し、幅広い世代が地域全体で健康づくりに取り組む環境を整備



▼高齢者に対する介護予防事業の実施や、フレイル予防の普及・促進、生活習慣病ハイリスク者へのきめ細やかな個別支援などにより、健康寿命日本一を目指す

▼ひとり親世帯や特別な支援が必要な子ども・家庭などに向けた専門的な支援を実施

▼地域で子育て家庭を支える体制をつくるため、社会福祉法人やNPO法人、地域の人たちなど、子どもや子育て家庭を応援する活動に取り組む団体を支援



▼社会福祉協議会や関係機関と連携し、高齢者や障がいがある人への支援、子育てに関する支援を充実

【教育・文化】

▼ICT支援員の配置などにより、児童生徒の情報活用能力の育成を支援

▼天草の風土を生かし、子どもたちが豊かな五感を使って多くの体験ができる学びの場を創造

▼天草に居ながら大学の卒業資格を取ることができ環境を整えた、天草初の大学設立に向けた取り組みを推進



▼キリシタン文化や棚底城跡などの文化財、各地に受け継がれる伝統芸能などに触れる機会の創

出。地域に残る貴重な歴史・文化を次世代へとつなぎ、天草ならではの心豊かな暮らしを継承



棚底城跡

【暮らし・環境】

▼防災行政無線や戸別受信機、みつばちラジオなど、さまざまな情報発信手段を効果的に活用して防災情報伝達体制を充実

▼市道等の整備、重要構造物の長寿命化対策、施設の機能保全などのインフラ整備を多重に進め、市民生活の安全性を確保

▼地球温暖化対策として、地域環境との調和を図る対策を新たに講じながら、再生可能エネルギーの導入を支援

▼環境学習や出前講座を継続的に実施して、市民の環境意識を向上

▼ごみの減量化・資源化に向けた普及啓発活動、不法投棄対策などの取り組みを推進



▼社会における女性の活躍推進のため、政策方針決定過程への女性の参画拡大、ワークライフバランスの推進、男性の家事・育児への参画を企業や男性向けセミナーにより周知啓発を行うほか、女性に対するスキルアップ研修などを実施

稼ぐチカラを引き出す 経済・産業政策の実現

【農林水産業】

▼農業分野では、「機械の共同化」「委託作業の推進」「作業の省力化」をキーワードとして、JAおよび農業者から幅広く意見を収集し、「天草型スマート農業のビジョン」を策定して推進



▼水産業では、作業の省力化やコスト削減、漁場環境の保全につながる自動給餌機などの導入や県水産研究センターと連携して県が実施するスマート沿岸漁業推進事業の取り組みを推進

▼外部人材の活用により、商品の付加価値向上を目指す

▼天草宝島物産公社の取り組みを強化し、都市部の飲食店などのマッチングによる販路拡大の推進



【商工業】

▼夜間相談やネット遠隔相談、出張相談を積極的に実施し、アマビズの相談業務を充実

▼外部アドバイザーや地域おこし協力隊などを効果的に活用し、アマビズの体制・機能を強化



起業創業・中小企業支援センター Ama-biZ

▼県事業承継・引き継ぎ支援センターなどの関係機関と連携し、一次相談窓口の設置によるスムーズな事業承継を支援

▼経営者や後継者向けの学習機会を提供し、次世代を担う人材育成の取り組みを推進

▼職員が地産地消に対する認識を深め、市内全域に地産地消を広げる取り組みを推進

【観光】

▼「道の駅」の広報強化により、各道の駅の知名度を高め、周辺観光スポットに誘導する戦略を強化

▼天草の南の玄関口である牛深を起点とした南回りルートや、上天草市や苓北町と連携した「オール天草」での広域的な周遊ルートの開発に取り組み、本市全体の観光価値向上を目指す



市民と経営者双方の 目線による行財政経営

【組織・業務改善】

▼職員が仕事をする上で、①予算がない、②前例がない、③他でやっていない、という「3ない」をやらない理由にせず、常にチャレンジする気持ちを持った行財政運営を目指す

▼重要施策について、若手職員の公募により組織横断的なメンバーで構成した、プロジェクトチームを設置。職員同士が常に情報を共有して意見を出し合い、さまざまな課題に取り組み、開かれた市役所づくりを目指す

▼新しい公共事業に取り組み際は、基本計画の策定段階から民



間の意見を反映させる仕組みをつくり、事業の精査や関連施設との整理、開設後の運営視点なども盛り込み、多角的な検証を実施

【デジタル化】

▼さらなる行政手続きの簡素化や利便性の向上、業務の効率化を図るため、本年度中に「天草市自治体DX推進計画」を策定し、行政手続きのオンライン化などを推進

▼窓口の混雑緩和や、新型コロナウイルス感染症の予防策として接触機会を減らすため、住民票などのコンビニ交付事業の年度内開始や市の公式LINEを活用したスマート申請の取り組みを推進

▼インターネットの利用に関する普及啓発、スマートカレッジ等への協力や市民向けの講座などを実施し、地域社会のデジタル化を推進

施政方針の実現に向けて

【市民との協働】

▼市民の皆さんからの施策提案、アイデア提案をストックし、施策に反映させるための「まちづくりバンク」を創設

▼本市にゆかりのある人や本市に貢献したいという思いがある人の情報を集約し、市の発展に協

力をお願いしていくための「人脈地図」を作成し、活用

▼本市に関わりのある企業の方々に対して、事業の目的を明確にして情報発信を行い、スポンサー企業となつていただけるよう企業版ふるさと納税の営業活動を展開

「歩みを止めない」 これまでの取り組みを継続

▼市民一人ひとりがスポーツへの関心を高め、健康づくりや競技力の向上とスポーツ交流を通じた地域づくりを行うため、スポーツ拠点施設を整備

▼ジオパーク活動で得た財産を活用し、天草独自の取り組みである「海にかぶ博物館」あまく

さ」の活動拠点施設として御所浦恐竜の島博物館を整備

▼「第2次天草市総合計画」に掲げられた、地域交通やまちづくり、都市基盤整備などの施策や事業についても、引き続き取り組みを推進